


脱炭素まちづくりアドバイザー紹介

氏名	木原 浩貴	所属	たんたんエナジー株式会社	
専門領域	地域新電力、太陽光、計画策定アドバイス等	居住地域／活動地域	京都府/近畿地方を中心に応相談	
		派遣形式	スポット型	
略歴	<p>京都府立大学生命環境科学研究科博士課程修了。博士（学術）。専門は環境心理学、エネルギー政策。京都府地球温暖化防止活動推進センターの設立に携わり、2011年より同センター事務局長、2020年7月より副センター長。2018年、同センターから派生する形で、自治体支援のための地域新電力「たんたんエナジー株式会社」を設立し、代表取締役役に就任。立命館大学授業担当講師、龍谷大学大学院非常勤講師、総合地球環境学研究所客員准教授。</p>			
過去の地方公共団体との関わり	<p>京都府地球温暖化防止活動推進センターの職員・事務局長・副センター長として、20年以上にわたり、自治体と連携して、普及啓発・計画づくりの支援・中小企業の省エネルギー診断等の業務に携わってきた。現在は自治体（京都府福知山市）が出資する自治体新電力の代表として、エネルギー政策の実行役を務めるとともに、パートナーとして助言を行っている。また、複数自治体の環境審議会の委員を務め、実行計画（区域施策編）等の策定プロセスに参加するとともに、自治体職員研修にも関わっている。</p>			
一言	<p>福知山市では、市民が出資する形のオンサイトPPA事業を実施し、エネルギー事業を通じた繋がりづくりに取り組んで来た。気候変動対策をそれ単体で捉えるのでは無く、再エネ受容度を高め、地域に便益をもたらし、暮らしが元気になる、つまり「おもろい」気候変動対策を実施したいと考えており、その方法を一緒に考えさせていただけるとありがたい。</p>			
参考URL	<p>たんたんエナジー株式会社：https://tantan-energy.jp/ 京都府地球温暖化防止活動推進センター：https://www.kcfca.or.jp/ 著書（共著）：『エネルギー・ガバナンス 地域の政策・事業を支える社会的基盤』（学芸出版社） 『エネルギー自立と持続可能な地域づくり 環境先進国オーストリアに学ぶ』（昭和堂）</p>			